

事業番号	04 04 09	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医学生修学資金等貸与事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:doctor@pref.nagano.lg.jp">doctor@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 3 医療従事者の養成・確保		実施期間	H18 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	全国的な医師不足の中で、修学資金等の貸与を受けた医学生等が、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務することにより医師不足の解消を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)
------	--

現状	依然として県内の医療機関における医師不足が続く中で、中長期的に医師を確保し、県内の医師不足病院等への配置を行い、医師の絶対数の確保と地域偏在の解消を行う必要がある。
----	--

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b>
	県民との協働による実施：困難	県内の医師不足の解消を目的として、医学部定員増を条件として県が実施することとされている。 長野県医学生修学資金貸与規程、長野県臨床研修医研修資金貸与規程、地域医療再生計画

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	新たに医学生に貸与を行い、貸与者総数を増やすことにより、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務する医師を確保する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求)
1. 医学生修学資金貸付金	直接	将来県内の医療機関の医師として勤務しようとする医学生に対し、修学資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の1.5倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	288,000	292,800	292,800
2. 臨床研修医研修資金貸付金	直接	産科、小児科を目指す臨床研修医に対して研修資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	2,400	2,400	2,400
合計			290,400	295,200	295,200

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
		当初予算	225,600	254,400	290,400	295,200	295,200			目標	成果	達成状況	
		補正予算											
	合計(A)		225,600	254,400	290,400	295,200	295,200	医学生修学資金等貸与者総数	113人	123人			
	Aの財源	国庫支出金						義務年限履行者数	27人	40人			
		県債											
		その他(繰入金)	28,800	45,600	62,400	64,800	64,800						
	一般財源		196,800	208,800	228,000	230,400	230,400						
	決算額(B)		219,600	249,600									
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00							
	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,516	16,516	16,516							
概算事業費(B(A)+C)		236,116	266,116	306,916	311,716	311,716							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------